

ヤナギおが粉が、マイタケやアラゲキクラゲの栽培に有用であることを明らかにしました！

ヤナギ類樹木を活用したきのこ栽培技術

課題名(研究期間) ヤナギ類樹木を活用したきのこ栽培技術の適用拡大(2021~2023年度)



ヤナギを主体とする河畔林

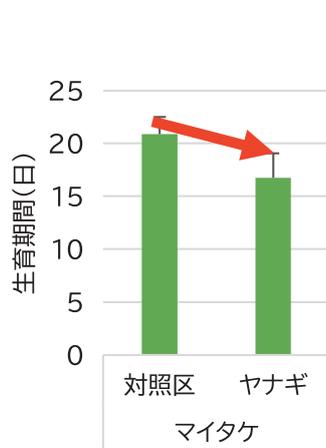


ヤナギおが粉

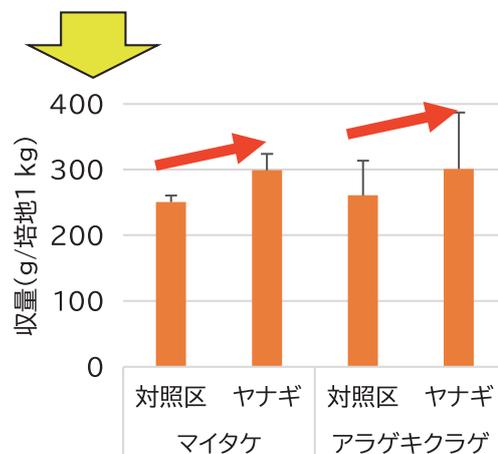


シイタケ栽培の様子

林産試験場では、ヤナギ類のおが粉をシイタケ栽培に用いると、収量や嗜好性が向上することを明らかにしています。本研究では、マイタケやアラゲキクラゲ栽培への効果や、ヤナギの添加方法を検証しました。



生育期間が短縮しました



収量が増加しました



マイタケ



アラゲキクラゲ

※对照区：シラカンバ

※生育期間：菌床作成～種菌接種～培養～発芽操作～収穫のうち、発芽操作から収穫までの間のこと

成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ヤナギおが粉をマイタケやアラゲキクラゲの菌床栽培に用いると、収量や生産効率が向上することを明らかにしました。 ■シイタケについては、ヤナギ樹皮抽出エキスの添加によって増収効果が得られることを明らかにしました。 ■ヤナギおが粉で栽培したマイタケは食味試験で高評価となり、うま味や甘味成分の増加が明らかとなりました。
成果の活用	<ul style="list-style-type: none"> ■河畔林ヤナギの有効利用研究会や研修会等を通して成果の普及を進めています。
成果の公表	<ul style="list-style-type: none"> ■原田陽(2023) 河畔林ヤナギのきのこ菌床栽培への利用、林産試だより2023年4月号 ■原田陽(2023) ヤナギ類樹木成分のきのこ菌床栽培への活用、月刊BIOINDUSTRY2024年3月号 ■北村啓(2023) ヤナギ類樹木を活用したきのこ栽培技術の適用拡大、林産試だより2024年7月号
研究担当	林産試験場 利用部微生物グループ、林業試験場、食品加工研究センター
連携機関	北海道大学、秋田県立大学、北海道開発局、寒地土木研究所、北海道建設部
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ■河川管理の一環で伐採されたヤナギ等樹木の利用については、「木材バンク」で公開されている情報を活用することが可能です。
備考	